

鳥取県若手林業技術職員育成のための研修（ステージマップ）

採用から	Step1		Step2			Step3				
	1年目	2年目	3	4	5	6	7	8	9	10
能力の発揮	<p>記号の説明</p> <p>★基本方針 ①～⑫必要なスキル ●必須科目（すべての職員） ○選択科目（すべての職員）</p> <p>▲必須科目（普及担当のみ※国研修の場合は林業普及指導員に置き換える） △選択科目（普及担当のみ）</p> <p>■必須科目（県営工事・業務担当） □選択科目（県営工事・業務担当）</p>					<p>★森林総合監理士の資格取得</p> <p>県主催の研修</p> <p>●森林総合監理士試験対策</p> <p>★職務遂行能力の発揮</p> <p>⑫係長代行ができる。 □建設技術センターの研修</p> <p>⑪後輩を指導、育成する。</p> <p>⑩担当する業務の施策提案をする。</p> <p>⑨流域の課題解決に向け施策提案をする。</p> <p>⑧所管する管内や担当業務の懸案課題を担当する</p> <p>国の研修</p> <p>▲森林総合監理士育成（実習） ▲森林総合監理士育成（講義）</p> <p>△集材架線 △森林作業道（作設指導）</p> <p>△高性能林業機械（安全指導前期・後期）</p> <p>△チェーンソー伐木造材（安全指導）</p>				
能力の定着			<p>★林業普及指導員（一般）資格取得</p> <p>県主催の研修</p> <p>●林業普及指導員資格対策</p> <p>国の研修</p> <p>△チェーンソー伐木造材（スキルアップ） △高性能林業機械（生産性） △チェーンソー等伐木造材基礎 ○森林作業道（調査設計） ○高性能機械（女性担当者） ○高性能機械（基礎） ○森林保護管理（病害虫・獣害）</p> <p>★基礎的職務遂行能力の定着</p> <p>⑦関係者と連携し課題解決を図る。 ・地元説明、打合せ、調査等の企画</p> <p>⑥後輩に助言。係内の業務にも目を向ける。</p> <p>⑤災害等の突発的な業務を担当する。</p> <p>④所管する管内や担当業務の主要課題を担当する</p> <p>県主催の研修</p> <p>●林業・木材現場実習（個別派遣） ●微地形・路網（座学）（操作+現場） ▲路網&amp;搬出計画検討会【普及担当全員】 ●伐木技術・安全（グートホルツ）</p> <p>その他主催の研修</p> <p>△鳥取県林業DX人材養成講座 ○原木しいたけ生産講座</p> <p>○伐木等業務に係る特別教育 △森林管理制度研修会</p> <p>□建設技術センターの研修</p>							
基礎作り	<p>★3流域の特長、課題を知る</p> <p>★林業の未来をイメージ</p> <p>★森林・林業の基礎知識を習得</p> <p>③簡単な資料作成ができる。 ・森林クラウド、QGIS操作</p> <p>②自分の業務進捗の共有ができる。 ・ハウレンソウ</p> <p>①基礎的な業務ができる。 ・法令、例規、規則等の理解 ・森林林業木材の基礎知識の習得</p> <p>県主催の研修</p> <p>●▲流域課題(東中西)</p> <p>●クラウド・QGIS基礎</p> <p>●初任者（座学）</p> <p>●初任者（苗木）</p> <p>●農林漁家</p> <p>■積算システム、CAD</p> <p>※OJT</p> <p>□建設技術センターの研修</p> <p>■県土整備部の研修</p> <p>国の研修</p> <p>○森林作業道基礎 ○保安林及び林地開発許可 ○盛土規正法の実務 ○林道技術者育成（講義、実習） ○治山（基礎） ○森林施業・管理 ○森林整備 ○森林計画（計画策定、情報処理）</p>					<p>記号の説明</p> <p>★基本方針 ①～⑫必要なスキル ●必須科目（すべての職員） ○選択科目（すべての職員）</p> <p>▲必須科目（普及担当※国研修の場合は林業普及指導員に置き換える） △選択科目（普及担当）</p> <p>■必須科目（県営工事・業務担当） □選択科目（県営工事・業務担当）</p>				
採用から	Step1		Step2			Step3				